

「高病原性鳥インフルエンザ」講習会を開催します。

平成16年以降、西日本を中心に高病原性鳥インフルエンザが発生し、7府県49戸で約650万羽の鶏が処分されました。

また、本年は、韓国全土での大発生や東北・北海道での野鳥におけるインフルエンザウイルスの確認などから国内発生が危惧されています。

このような情勢をふまえ、生産者を始めとする関係者が高病原性鳥インフルエンザに関する共通の知識と認識を持ち、予防対策に万全を期するため、講習会を開催します。

1 主催

長野県、社団法人長野県獣医師会、社団法人長野県畜産会

2 日時

平成20年(2008年)11月6日(木)午後1時から午後4時30分まで

3 場所

松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール)

松本市島内4,351 電話:0263(47)-2004

4 参集範囲

養鶏農家、関係団体、一般参加者、行政機関等100人程度(参加費無料)

5 講習内容(演題、講師)

「高病原性鳥インフルエンザの現状と課題について」

京都産業大学工学部生物工学科 教授 大槻 公一 先生

「岡山県における高病原性鳥インフルエンザの発生と対応について」

岡山県高梁家畜保健衛生所 副参事 平野 充生 先生

6 参加の申し込み方法(一般参加者)

参加を希望される方は、10月31日(金)までに県庁園芸畜産課あてファクシミリまたは電子メールでお申し込みください(様式は自由です)。

ファクシミリ:026-232-0764 電子メール:enchiku@pref.nagano.jp

農政部園芸畜産課家畜生産・衛生係
課長:中村 倫一、企画幹:東條 博之 (担当)神田 章
電話:026-235-7232(直通)
026-232-0111(内線3175)
FAX:026-232-0764
E-mail:enchiku@pref.nagano.jp